

<様式3>

事業計画書要旨

(施設名：赤城森林公園・赤城ふれあいの森)

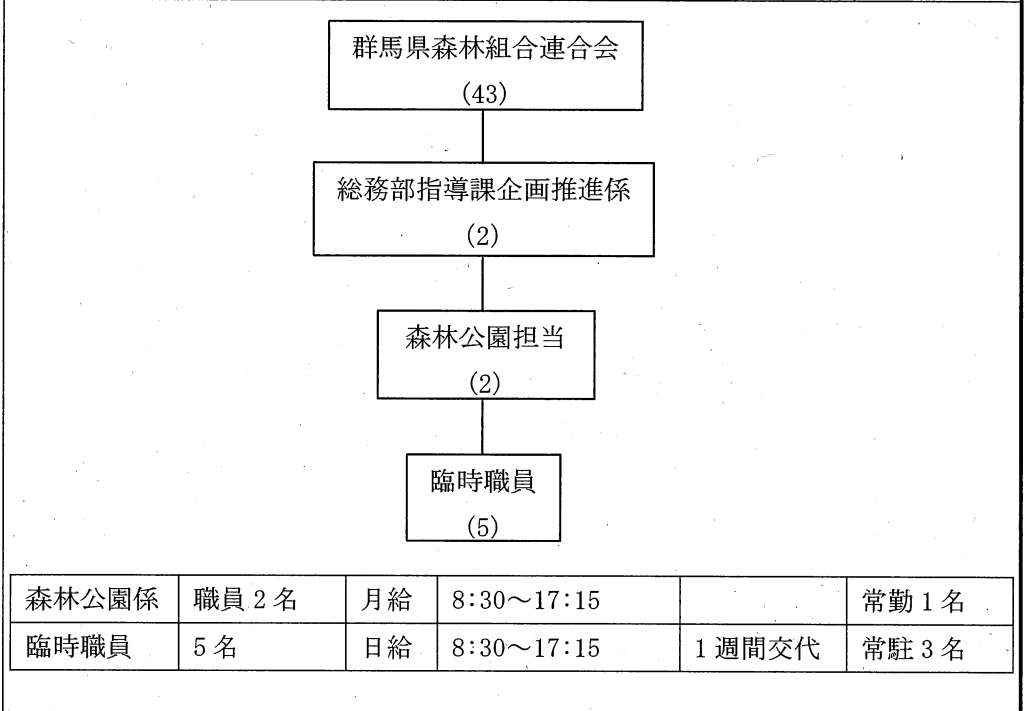
1 申請者名	群馬県森林組合連合会
2 管理運営方針	実際に森林にふれあい、その空間を楽しみ、さらに林業体験や木材の利用などを通じ、森林・林業の重要性への理解を深めていただき、「森林県」から「林業県」へと飛躍を図りつつある群馬県における総合的な森林環境教育のフィールドとして県都前橋に位置する「赤城ふれあいの森」を位置づけ、施設の活用充実を図ります。
3 サービス等を向上させるための取組	ボランティア団体や企業、近隣施設と造林・育林フィールド提供やイベント等での連携を図るほか、緑の少年団やボーイスカウト・ガールスカウト、企業・団体向けに、森林や木材への親しみを持っていただくことを目的に森林環境教育を実施します。 また、間伐材(県産材)を利用して木工工作材料、園内案内標識やベンチを製作・提供しております。今後、間伐材の利用について本会渋川県産材センターや県、市町村等と連携を図っていきたいと考えております。
4 利用者を増加させるための取組	各種企画イベントを実施しており、各開催ごとにその多くで定員以上の申し込みがあります。また、過去参加者された方に案内状を送付し、リピーターも増えております。 また、本会「ふれあいの森」ホームページ上のブログを随時更新し、これらイベントの告知のほか、季節ごとの園内の様子などを伝え、利用を呼び掛けています。
5 施設・設備の維持管理及び修繕の取組	園内設備及び備品を毎日巡視・点検清掃を行い、異常個所が見つかった際は速やかに対策を講じております。 また、夏季は除草作業、冬季は除雪作業を行い、利用者が快適に利用できる環境づくりに努めております。
6 地域団体(住民)との連携や地域貢献への取組	ローラーすべり台用マットの貸出を行っている地域団体との連携により正確な利用者数の把握しております。 また、バーベキュー用の炭は地元の方が生産したものを利用しております。 臨時職員全員が市内富士見地区在住で、地域振興に取り組んでおります。
7 環境保全に対する取組	木工工作の過程で発生したオガクズを登山道の洗掘箇所に敷き詰めているほか、木端をバーベキュー場利用者に着火剤として提供するなど有効活用しております。 また、施設内の電球にLED電球を採用するなど省エネ運用にも心がけております。

8 自主事業 県都前橋から最も近い森林公園として、保健保養やレクリエーションの場としての森林の素晴らしさを体感していただくとともに、各種体験を通じて森林・林業の地域環境への貢献や重要性、木材の良さ、木材利用の意義についての認識を深めていただくことを目的に毎年8月に「赤城ふれあいの森まつり」を開催し、当森林公園を広く県民にPRしております。

本まつりは回を重ねるごとに来場者数も増加しており、昨年度は約1,700という過去最高の来場者数を数えました。

9 収 支 計 画 書	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計	
	総収入	15,540	15,580	15,620	15,660	15,700	78,100	
	内 訳	指定管理料	14,490	14,490	14,490	14,490	14,490	72,450
		給付費	0	0	0	0	0	0
		利用料金	1,050	1,090	1,130	1,170	1,210	5,650
		その他	0	0	0	0	0	0
総支出	15,540	15,580	15,620	15,660	15,700	78,100		

10 管理運営体制
(組織及び人員の状況、障害者雇用の状況)



11 その他

有資格者、経験者の配置状況
有資格者 技術士(森林-林業)、毒物劇物取扱責任者、群馬県農薬管理指導士 以上の者が企画推進係に配属されています。

外部委託関係
浄化槽管理、夜間宿直管理、給水設備点検・清掃等を現在の委託先に引き続き委託予定です。

注 1 申請書受付期間終了後、群馬県ホームページで公表します。
2 A4判2枚程度で事業計画書の該当項目を要約すること。
3 自主事業を行う場合は、収支計画書欄に自主事業を合算した数値を記載すること。